

環境保全への取り組みをさらに前進させます。

「環境金融」としての活動をはじめ、多面的なCSR活動で地域に貢献

銀行としての本業である「金融」の役割を通じて、地球温暖化防止など、持続可能な社会づくりに貢献できる範囲はますます拡大しています。当行ではこのような使命をいち早く認識し、金融機関ならではのCSR(企業の社会的責任)の取り組みとして、さまざまな環境対応型金融商品・サービスを開発・提供し、地域や地元企業の皆さまの環境保全活動を支援しています。

平成20年7月1日、当行は環境省が創設した「エコ・ファースト制度」において、金融業界初の「エコ・ファースト企業」として認定を受けました。当行は、エコ・ファースト企業として「環境金融」に一層取り組んでまいります。

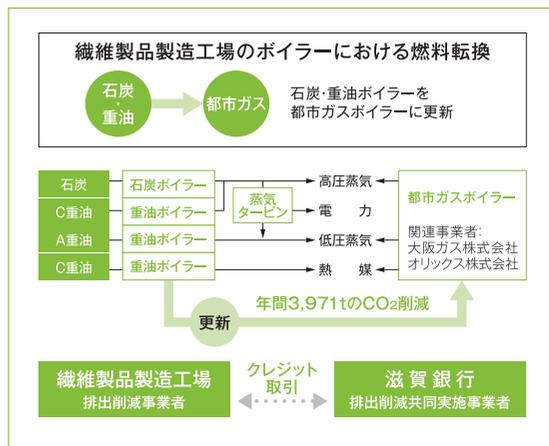
「国内クレジット制度」共同実施者としての申請が受理されました

当行は「国内クレジット制度」に基づく温室効果ガス排出削減事業の共同実施者として事業認証を申請し、平成21年4月15日に開催された第3回国内クレジット認証委員会にて、地方銀行として初めて受理されました。

具体的には、長浜市の繊維製品製造工場で実施する温室効果ガス排出削減事業(ボイラー燃料を従来の石炭・重油からよりCO₂の少ない都市ガスに更新)の共同実施者となり、排出削減に協力し、将来的に当行が排出権を取得するものです。

当行は国内での排出権取引制度が未整備であったため、これまで海外の排出削減事業による排出権を取得してきましたが、今回の地元での排出権を取得することは、地域経済活性化と地球規模での温暖化防止の両方に貢献できる新たな取り組みであると考えています。

「国内クレジット制度」に基づく温室効果ガス排出削減事業



「国内クレジット制度」とは

大企業が資金や技術を提供して中小企業等が行った温室効果ガス排出抑制の取り組みによる排出削減量を、「国内クレジット認証委員会」が認証し、排出権として利用できる制度。



エコビジネスマッチングフェアを開催

平成20年7月、「エコビジネスマッチングフェア」を初めて開催しました。お取引先の皆さまに「環境に特化」した商談と交流の場を提供し、今後の事業展開のヒントや新しいビジネスパートナーを見つけていただくもので、環境ビジネスに積極的に取り組む企業75社が出展。当日は約1,800名の皆さまにご来場いただき、最新の環境情報の交換や商談が積極的に行われるなど、各ブースは終日にぎわいました。

おかげさまでご好評を得、平成21年6月にはブースを120社に広げ、出展分野も「アグリ・フードビジネス」を加え、開催しました。



平成20年7月開催の「エコビジネスマッチングフェア」

topics



このフェアは、地球環境に配慮したグリーン電力を利用して開催しました。

「人材育成」と「環境」のシンボルタワー 「しがぎん浜町研修センター」が竣工

平成20年12月に竣工した「しがぎん浜町研修センター」は、平成15年10月の当行創立70周年記念事業の一環として計画し、「人(研修)」「環境(エコ)」「健康(アメニティ・リラクゼーション)」を基本コンセプトに当行の「人材育成」と「環境を主軸としたCSRのしがぎん」のシンボルタワーとして位置づけたものです。

特に環境面では、太陽光発電や自然光採光、屋上緑化や壁面緑化など、滋賀県内などの企業の最先端の環境技術を導入、環境負荷の低減を図り、標準的な建物と比べCO₂排出量を年間約55t削減(削減率22.4%)しました。そのほか室内の快適性や景観への配慮といった要素も取り入れた結果、財団法人建築環境・省エネルギー機構の認証するCASBEE(建築物総合環境性能評価システム)で最高の「Sランク」を西日本の金融機関で初めて取得しました。

